

SCBSHINKIN
CENTRAL
BANK**産業企業情報****2019-4****(2019. 8. 23)****信金中央金庫****SCB 地域・中小企業研究所**〒103-0028 東京都中央区八重洲 1-3-7
TEL. 03-5202-7671 FAX. 03-3278-7048
URL <http://www.scbri.jp>**信用金庫の視点でひも解く 2019 年版中小企業白書・小規模企業白書****—令和時代の中小企業・小規模事業者の活躍に向けて—****視 点**

中小企業庁では、中小企業基本法第11条の規定に基づき、1963年以降、中小企業の動向および中小企業に関して講じた施策や講じようとする施策を明らかにするため、中小企業白書を国会に提出している。また、小規模企業振興基本法第12条の規定に基づき、小規模企業の動向および小規模企業に関して講じた施策や講じようとする施策を明らかにするため、2015年以降は、小規模企業白書も国会に提出している。信金中央金庫 地域・中小企業研究所では、2004年度から中小企業白書の利活用促進を目的に、信用金庫役職員や信用金庫取引先の中小企業・小規模事業者を主たる対象読者として、その概要や読みどころをまとめている。

「平成」から「令和」への改元直前の2019年4月の閣議決定後、中小企業庁ホームページに、中小企業白書と小規模企業白書が公表された。中小企業白書、小規模企業白書とも、中小企業・小規模事業者の支援に携わる関係者にとって、ぜひ押さえておきたい重要な資料の一つである。

本稿では、2019年版中小企業白書および小規模企業白書の編さんにあたった中小企業庁 調査室の伊藤公二室長（当時）からのヒアリング内容も盛り込みつつ、中小企業白書および小規模企業白書のポイントを概説する。

要 旨

- 2019年版の中小企業白書・小規模企業白書では、「経営者の世代交代」と「中小企業・小規模事業者に期待される自己変革」に焦点を当て、例年同様、100を超える豊富な事例も交えて取りまとめられている。
- 白書の編さんにあたった中小企業庁の調査室長からは、経営者にとって身近な存在としてさまざまな相談を受けるケースも少なくない信用金庫においては、ぜひ本書を相談対応と提案のための材料としてご活用いただきたい、とのコメントをいただいた。
- 本書は、中小企業・小規模事業者のニーズを体系的に把握する上で大きな助けとなる。中小企業・小規模事業者に身近に接する信用金庫役職員にとって、一読に値する良書といえよう。

キーワード

中小企業白書 小規模企業白書 世代交代 事業承継 自己変革 防災・減災

目次

はじめに

1. 中小企業白書・小規模企業白書の編さん者へのインタビュー

- (1) 2019年版中小企業白書・小規模企業白書の読みどころ
- (2) 信用金庫へのメッセージ

2. 2019年版中小企業白書・小規模企業白書の概要

- (1) 経営者の世代交代
- (2) 中小企業・小規模事業者経営者に期待される自己変革

おわりに

はじめに

2019年版中小企業白書および小規模企業白書は、「平成」から「令和」への改元直前の19年4月26日に閣議決定され、中小企業庁のホームページ上で公開された¹。

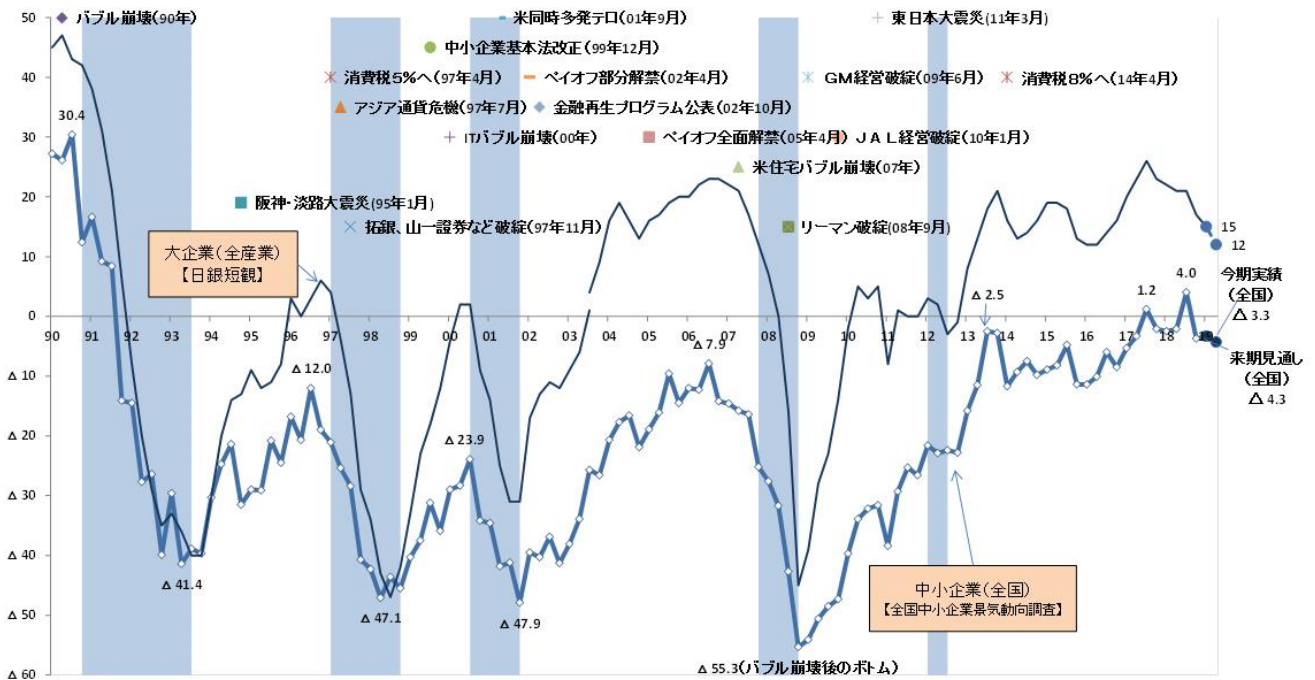
信金中央金庫 地域・中小企業研究所では、04年度以降、年度ごとに信用金庫の視点から中小企業白書のポイントを取りまとめるとともに、2015年度から新しく発刊された小規模企業白書についても情報発信を行ってきた。本年度においても、中小企業白書および小規模企業白書の編さんにあたった中小企業庁調査室長にインタビューを実施し、各白書の論点を整理した。

2019年版中小企業白書の副題は「令和時代の中小企業の活躍へ向けて」、小規模企業白書の副題は「令和時代の小規模事業者の活躍へ向けて」と、統一感のある副題が掲げられている。「平成」から「令和」への改元という時代の大きな節目を越えるタイミングを捉えつつ、「経営者の世代交代」と「中小企業・小規模事業者に期待される自己変革」に焦点を当て、豊富な事例を交えながら解説している。

なお、1963年以降発刊の中小企業白書の副題には、その年の中小企業白書の調査分析の視点が色濃く反映される。そこで、**図表1**では、90年以降の中小企業白書副題の変遷（15年からは小規模企業白書副題も）と、本中金が実施する「全国中小企業景気動向調査」の主要指標である業況判断D. I.（全業種）を比較対照できる形で示した。

¹ 中小企業庁ホームページ(<http://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/hakusyo/index.html>)より全文をダウンロード可能である。

(図表1) 中小企業白書・小規模企業白書の副題と信用金庫取引先中小企業の業況判断 D. I. の推移



発行年	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19											
副題	新たな発展への経路	景気拡大下で進行する中小企業の構造変化と	21世紀に向けて挑戦を続ける中小企業	多様化し増大する中小企業の役割	新しい経済社会への構造変化の中で	中小企業像	中小企業の課題と進路	中小企業時代の	日本経済再建の担い手として	新たな可能性へのチャレンジ	中小企業の時代	「中小企業」その本領の発揮	変革を迫られる中小企業と企業家精神の発揮	経営革新と新規創業の時代へ	IT革命・資金戦略・創業環境	目覚めよ！自立した企業へ	「まちの起業家」の時代へ	誕生・成長発展と国民経済の活性化	再生と「企業家社会」への道	多様性が織りなす中小企業の無限の可能性	日本社会の構造変化と中小企業者の活力	海外経済との関係深化・国内における人口減少	「時代の節目」に立つ中小企業	地域の強みを活かし変化に挑戦する中小企業	生産性向上と地域活性化への挑戦	生産性向上と人材で活路を開く	インベーションと人材で活路を開く	ピンチを乗り越えて	震災からの復興と成長制約の克服	試練を乗り越えて前進する中小企業	自己変革を遂げて躍動する中小企業・小規模事業者	小規模事業者への応援歌	「はばたけ！小規模事業者」	地域発、中小企業イノベーション宣言！	未来を拓く 稼ぐ力/継続と挑戦！	成長の芽を次世代へ繋ぐ	中小企業の「ライフサイクル」次世代への継承	「小さな工夫、大きな成果！創意工夫で生産性は上がる！！」	人手不足を乗り越える力 生産性向上のカギ	令和時代の中小企業の活躍に向けて	令和時代の小規模事業者の活躍に向けて

(備考) 1. 日本銀行「全国企業短期経済観測調査」、中小企業庁「中小企業白書(各年版)」、信金中央金庫「全国中小企業景気動向調査」をもとに信金中央金庫 地域・中小企業研究所作成
 2. シャドーは内閣府による景気後退期を示している。
 3. 2015年からは小規模企業白書副題も掲載している。

1. 中小企業白書・小規模企業白書の編さん者へのインタビュー

まず、2019年版中小企業白書と小規模企業白書の編さんにあたった中小企業庁 事業環境部 企画課 調査室長の伊藤公二氏(取材当時)(図表2)へのインタビューの内容を掲載する。

(1) 2019年版中小企業白書・小規模企業白書の読みどころ

2019年版の中小企業白書および小規模企業白書では、新たに令和時代を迎えるに

あたって、「経営者の世代交代」と「中小企業・小規模事業者に期待される自己変革」に焦点を当て、豊富な事例（昨年並みの113事例）も交えながらとりまとめ、経営者目線を意識した分かりやすい内容となるよう努めた。

「経営者の世代交代」については、一般的な事業承継のみならず、経営資源の一部承継（仮に廃業する場合であっても人材や設備等の貴重な経営資源を意欲の高い次世代の経営者に引き継ぐことなど）が、経営資源の譲り受けという形で多様な創業につながっていく可能性もあることなどについて、分析・解説した。

また、「中小企業・小規模事業者に期待される自己変革」については、人口減少、デジタル化、グローバル化などの構造変化が進展する中で、第4次産業革命等も念頭に置きながら、こうした構造変化に対応した行動変容（IoTやAIの導入といったデジタル化への対応、オープン・イノベーション、インバウンド需要の獲得等）への挑戦と、それを支えるステークホルダー（支援者等）との互惠関係について分析・解説した。とりわけ、後半では、近年多発している豪雨や地震などの自然災害における中小企業・小規模事業者の被災や復旧の状況について分析し、災害に関するリスク把握、事業継続計画（BCP）策定や損害保険加入を含む事前対策の進捗状況や、実施にあたっての課題などについて解説を行った。

なお、今回の中小企業白書の副題は「令和時代の中小企業の活躍へ向けて」、また小規模企業白書の副題は「令和時代の小規模事業者の活躍へ向けて」と、これまでのものに比べ統一感のあるものとなっている（図表3）。「平成」から「令和」への改元という時代の大きな節目を越えるタイミングを捉えつつ、中小企業・小規模事業者における今後ますますの活躍への期待を込めている。

（図表2）取材に応じていただいた伊藤公二調査室長（取材当時）（上）および取材風景（下）



（備考）信金中央金庫 地域・中小企業研究所撮影

（図表3）中小企業白書・小規模企業白書の表紙



（備考）信金中央金庫 地域・中小企業研究所撮影

(2) 信用金庫へのメッセージ

中小企業・小規模事業者の世代交代という局面において、取引金融機関である信用金庫の役職員は、経営者にとっての身近な存在としてさまざまな相談を受けるケースも少なくないものと拝察している。言い換えてみれば、資産や融資が適切に引き継がれていけるようなアドバイスができる立場に在るということでもある。今般の白書は、そうした相談対応と提案のための有益な材料になるものと確信している。

今般の白書に掲載している113の事例は、概要を一覧にまとめており、ご関心のある事例をピンポイントで探し出せるよう工夫しているため、ぜひそのような形で効果的にご活用いただけたらと考えている。

また、中小企業においてBCP策定があまり進んでいない現状の中で、今般の白書の後半では、地域金融機関（和歌山県の紀陽銀行）が地域企業のBCP策定を支援した事例も掲載した。防災対策については、中小企業・小規模事業者の側には「何から始めたらよいかわからない」といった声が多いことは本編でも示したとおりであるが、信用金庫においては、こういった分野に対してもよき相談相手となれるよう、今般の白書を効果的に活用していただければ幸いである。

2. 2019年版中小企業白書・小規模企業白書の概要

2019年版の中小企業白書と小規模企業白書は、いずれも3部構成となっている（図表4）。なお、それぞれの白書の巻末では、例年通り、昨年度施行分と今年度施行予定の中小企業・小規模企業施策が掲載されている。以下では、今年度の両白書の概要を整理する。

(図表4) 2019年版中小企業白書・小規模企業白書の骨子
[中小企業白書]

(1) 経営者の世代交代

今般の両白書では、経営者の高齢化が進む中で、休業・解散件数が増加傾向にあることを「第1部」で示したうえで、「第2部」では通常の事業承継に加え、廃業に伴う経営資源の引継ぎにも着目し、引退する経営者の実情も含めて分析している。

とりわけ、中小企業白書においては、従来の事業承継のみならず、廃業企業の

第1部 平成30年度(2018年度)の中小企業の動向
第1章 中小企業の動向
第2章 中小企業の構造分析
第3章 財務データから見た中小企業の実態
第4章 人手不足の状況
第5章 開業の状況
第2部 経営者の世代交代
第1章 経営資源の引継ぎ
第2章 次世代の経営者の活躍
第3部 中小企業・小規模企業経営者に期待される自己変革
第1章 構造変化への対応
第2章 防災・減災対策

[小規模企業白書]

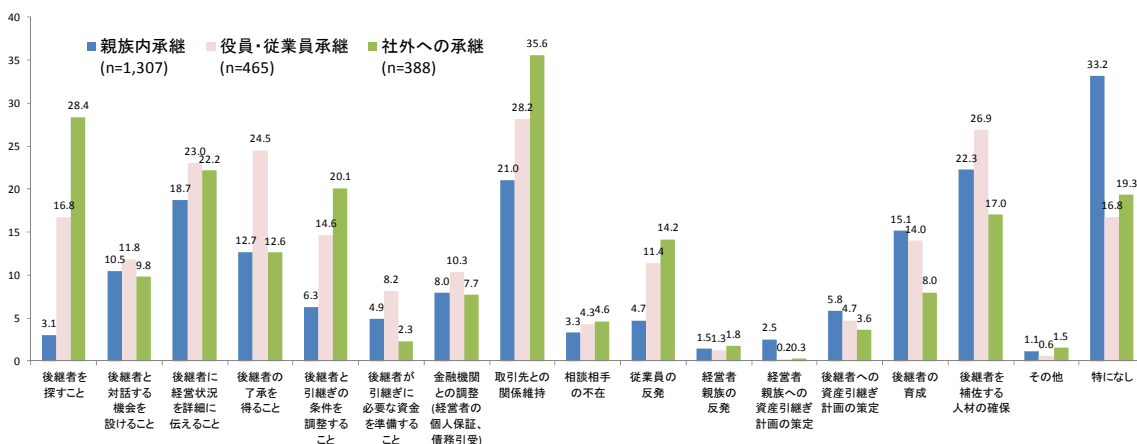
第1部 平成30年度(2018年度)の小規模事業者の動向
第1章 小規模事業者の現状
第2章 中小企業の構造分析
第2部 経営者の世代交代と多様な起業
第1章 個人事業者の事業承継
第2章 フリーランス・副業による起業
第3部 小規模事業者の防災・減災対策
第1章 小規模事業者に対する自然災害の影響
第2章 小規模事業者における、自然災害への対策状況

(備考) 中小企業庁「2019年版中小企業白書・小規模企業白書概要」(2019年4月)をもとに信金中央金庫 地域・中小企業研究所作成

経営資源の有効利用も検討する必要があると指摘しながら、詳しい分析を行っている。また、小規模企業白書においても、とりわけ個人事業者にとっての事業承継に際しての課題について焦点を当て、個人事業者と小規模法人の比較も交えて分析している。

ちなみに、中小企業白書においては「後継者を決定し、事業を引き継ぐうえで苦労した点」について、親族内承継、役員・従業員承継、社外への承継の別に分析を行った。これをみると、総じて「取引先との関係維持」を挙げる企業の割合が高いなかで、とりわけ社外への承継においてその割合が高いことが示されており、近年注目を集めている第三者への事業承継（M&A）における課題も浮き彫りとなっている（図表5）。

（図表5）後継者を決定し、事業を引き継ぐうえで苦労した点

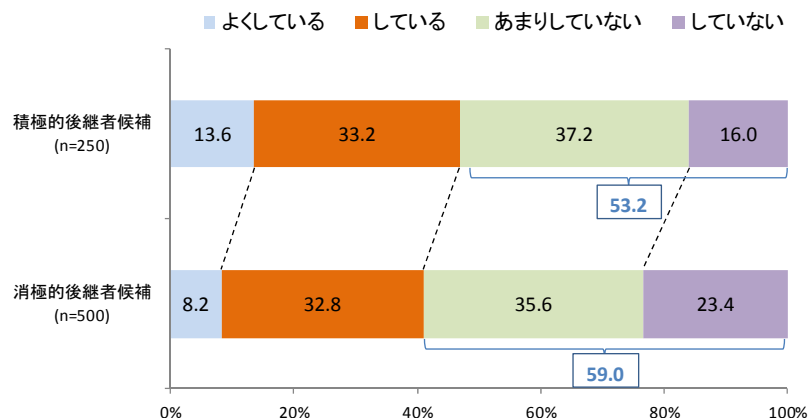


（備考）2019年版中小企業白書をもとに信金中央金庫 地域・中小企業研究所作成

また、今般の中小企業白書では、事業を引き継ぐ可能性がありながら、まだ決まっていないう後継者候補の半数以上が、現経営者と事業承継に向けた対話をできていないという、“コミュニケーション不足”の実態も明らかにされている（図表6）。身近な人なども巻き込みながら、対話の場を設けることが、円滑な世代交代を実現していくうえでまだまだ有効な手段であることがあらためて示されたといえよう。

なお、小規模企業白書においては、経営者の世代交代に加え、多様な起業という切り口から「フリーランス・副業による起業」についても詳しい分析を行っており、こうした動きが今後の新たな

（図表6）後継者候補と現経営者との、事業承継に関する会話



（備考）2019年版中小企業白書をもとに信金中央金庫 地域・中小企業研究所作成

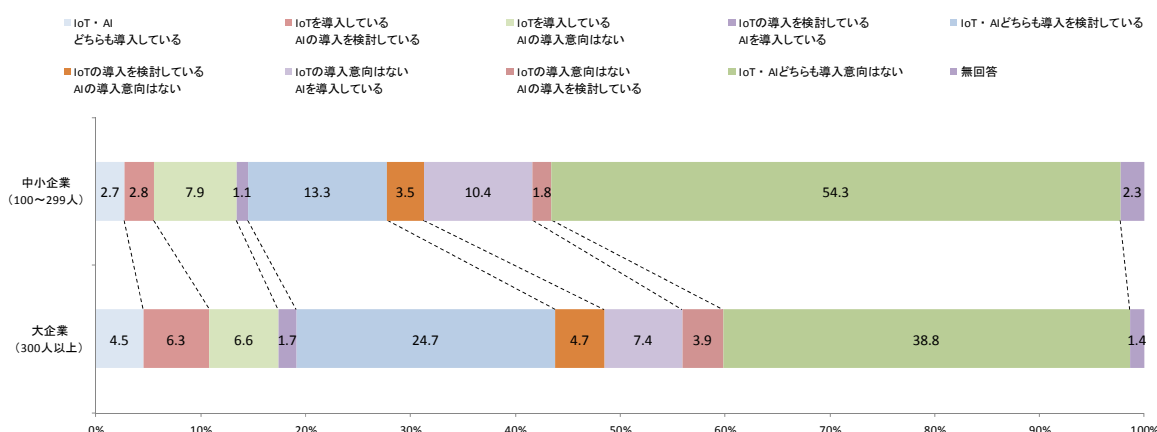
な潮流になっていくのか、あらためて注目されていくことになる。

(2) 中小企業・小規模事業者経営者に期待される自己変革

中小企業白書では、①人口減少、②デジタル化、③グローバル化を、「3つの経済・社会構造の変化」と捉え、中小企業はこうした構造変化に柔軟に対応しながら自己変革を続けていく必要があると指摘している。

たとえば、「デジタル化」への対応では、インターネットの普及に伴うソーシャルメディアサービス（ブログ、SNS、動画共有サイトなど）や電子商取引（EC）の活用状況を示したうえで、いわゆる「第4次産業革命」が、大企業と中小企業の「経営資源の格差解消」をもたらす可能性について分析している。近年、新しい技術として注目されているIoT（モノのインターネット）やAI（人工知能）の導入状況についての分析では、中小企業は大企業に比べて導入に総じて消極的であることを指摘しつつ（図表7）、その原因として導入後のビジネスモデルが不明確である点を指摘し、まずは自社の経営課題を明らかにした上で活用可能性を検討してみることが重要ではないかと指摘している。

(図表7) AI・IoTの導入状況 (2017年)



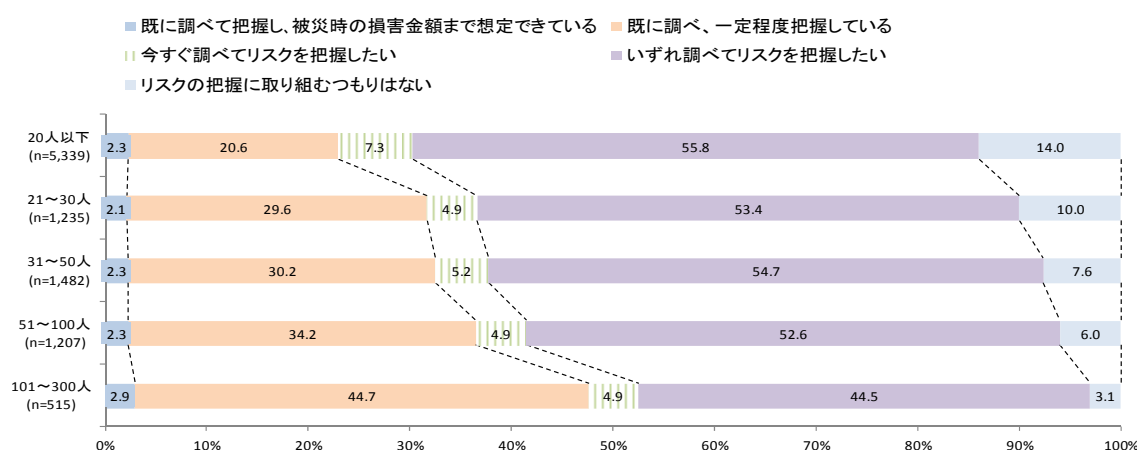
(備考) 2019年版中小企業白書をもとに信金中央金庫 地域・中小企業研究所作成

一方、2018年は大阪府北部地震、西日本豪雨（平成30年7月豪雨）、台風第19～21号、北海道胆振東部地震など、地域の中小企業・小規模事業者に大きな影響を与える大規模な災害が続けて発生した。こうした状況を踏まえ、今般の両白書ではその締めくくり部分で「防災・減災対策」を詳しく取り上げ、中小企業・小規模事業者は自ら自然災害への事前対策に取り組み、事業を継続するための体制を構築する必要があると指摘している。

たとえば、自然災害に関して自社が抱えるリスクの把握状況を従業員規模別にみると、リスクを把握できていない企業は半数以上に及び、その割合は従業員規模が小さいほど大きいことが問題点のひとつとして指摘されている（図表8）。防災・減災対策を行っ

ている企業ほど、自然災害にあった後でも短期間で売上げを回復しているという実態も示しつつ、今後の中小企業・小規模事業者は、リスク把握の有効なツールとされている「ハザードマップ」などを活用するなど、防災・減災対策へ取り組んでいくことを指摘している。さらに、BCP（事業継続計画）の普及啓発へ向けては、大企業や金融機関等の関係者の協力も有効であることが併せて指摘されている。

（図表 8）従業員規模別、自然災害に関して自社が抱えるリスクの把握状況



（備考）2019年版中小企業白書および小規模企業白書をもとに信金中央金庫 地域・中小企業研究所作成

おわりに

中小企業白書・小規模企業白書は、“情報の宝庫”である。一見すると、そのボリュームに圧倒されがちではあるが、とりわけ近年の白書は読みやすさ（使いやすさ）にも配慮されている。ここはひとつ勇気を出して、そのページをめくってみることによって、それが近年の中小企業・小規模事業者の課題解決の方向性を見出すための“情報の宝庫”であることに容易に気付いていただけるものと確信している。

本稿の冒頭でも述べてきたとおり、当研究所では、2004年度より毎年、白書編さんにあたった中小企業庁の調査室長へのインタビューを敢行し、「白書の読みどころ」と併せて「信用金庫へのメッセージ」を頂戴してきた。それらのメッセージに共通しているのは、中小企業・小規模事業者にとっての身近な金融機関という、信用金庫の“ポジション”に対する大いなる期待である。これが信用金庫にとっての“強み”であることはいうまでもないが、その“強み”を活かすためのツールのひとつとして、毎年の中企業白書・小規模企業白書は、まだまだ活用の余地もあるのではないかとと思われる。本稿があらためてそのきっかけとなれば幸いである。

以上
（鉢嶺 実）

<参考文献>

- ・中小企業庁編『中小企業白書』日経印刷他（2019年版）
- ・中小企業庁編『小規模企業白書』日経印刷他（2019年版）

【産業企業情報バックナンバーのご案内】

号 数	題 名	発行年月
29-18	中小企業の経営改善のための資金繰り支援への挑戦 - AI（人工知能）を取り入れながら地域金融機関向けへ展開 -	2018年 3月
29-19	中小企業における経営者の健康管理と事業の承継 - 経営者の健康問題を事業継続の危機につなげないために -	2018年 3月
29-20	事業承継問題の陰に潜む“技能・ノウハウ”の承継問題 - 経営者のバトンタッチだけでは完結しない現場レベルの承継問題を考える -	2018年 3月
29-21	中小企業の「稼ぐ力」④ - 地域密着による「稼ぐ力」への挑戦 -	2018年 3月
30-1	中小企業の円滑な事業承継に向けた課題解決への挑戦 - 中小企業の事業承継を巡るさまざまな課題解決支援に向けて -	2018年 4月
30-2	電子記録債権を活用したフィンテックサービスへの挑戦 - 中小企業の資金繰り改善支援に向けた取組み -	2018年 4月
30-3	AI技術を活用した商標検索・出願サービスへの挑戦 - 中小企業におけるスムーズな商標出願の促進に向けて -	2018年 5月
30-4	生産性を向上させる新市場展開の中小企業事例からのヒント - 固定観念にとらわれないターゲットの再認識と提供価値の適合化がカギ -	2018年 6月
30-5	AI技術を活用した宿泊料金決定システムの普及への挑戦 - 旅館・ホテル業界に新たな風を巻き起こす -	2018年 6月
30-6	中小企業における「人材活用」① - 「シニア」の活躍による生産性向上への期待 -	2018年 6月
30-7	千年企業の継続力 - なぜそれほど長期にわたって事業を継続することができるのか -	2018年 7月
30-8	信用金庫の視点でひも解く 2018年版中小企業白書・小規模企業白書 - 今こそ中小企業に求められる生産性向上 -	2018年 7月
30-9	住宅購入希望者の夢をかなえる“住宅ローンテック”への挑戦 - 地方圏を中心に地域金融機関との戦略的提携を目指す -	2018年 8月
30-10	「働き方改革」を中小企業の成長力強化に結びつけるためのヒント - 働きやすい環境整備がもたらす従業員の活性化が生産性をアップ -	2018年 9月
30-11	中小企業における「人材活用」② - 「女性」の活躍による生産性向上への期待 -	2018年 9月
30-12	「貯蓄から投資へ」を後押しするオンライン証券の挑戦 - 投資家層のすそ野拡大に向けて -	2018年 10月
30-13	中小企業における「人材活用」③ - 「外国人」の活躍による生産性向上への期待 -	2018年 12月
30-14	信用金庫による事業承継支援の在り方とは - 中小企業の“身近な存在”として期待に応えていくために -	2018年 12月
30-15	「誰もが無理なく簡単に」投資できる資産形成サービスへの挑戦 - 「すべての人を投資家に」の実現に向けて -	2019年 2月
30-16	BCP（事業継続計画）への取組みを「稼ぐ力」に生かす中小企業 - 中小企業の身の丈に合った実効性と収益力向上をもたらすBCPへのヒント -	2019年 3月
30-17	急速に注目を集めるM&Aプラットフォーム - 支援ツールのひとつとしての活用の可能性を探る -	2019年 3月
30-18	中小企業における「人材活用」④ - 「働き方改革」による生産性向上への期待 -	2019年 3月
2019-1	中小企業の「継続力」を考える① - “親族間のバトンタッチ”で受け継がれる企業家精神 -	2019年 6月
2019-2	中小企業における経営者の健康リスクについて - 第171回全国中小企業景気動向調査より -	2019年 7月
2019-3	事例にみるSDGs（持続可能な開発目標）による中小企業の経営力強化 - 社会課題の解決と本業リンクでの自己革新がもたらす真の事業継続力 -	2019年 8月

*バックナンバーの請求は信金中央金庫営業店にお申しつけください。

信金中央金庫地域・中小企業研究所 活動状況
(2019年7月実績)

○レポート等の発行状況

発行日	分類	通巻	タイトル
19.7.3	内外金利・為替見通し	2019-4	金融市場の動きいかんでは、日銀が追加緩和に踏み切る可能性も
19.7.4	ニュース&トピックス	2019-24	不透明感高まる原油相場
19.7.11	ニュース&トピックス	2019-25	中小企業における人手不足と働き方改革 —第176回全国中小企業景気動向調査より—
19.7.12	中小企業景況レポート	176	4~6月期業況は小幅改善ながらも先行きにはやや慎重 【特別調査—中小企業における人手不足の状況と働き方改革への対応について】
19.7.17	金融調査情報	2019-4	女性職員の活躍拡大への取組み —湘南信用金庫の制服廃止—
19.7.24	産業企業情報	2019-2	中小企業における経営者の健康リスクについて —第171回全国中小企業景気動向調査より—
19.7.25	ニュース&トピックス	2019-26	先行き不安が広がる中国経済 —米中貿易摩擦の悪影響から政府目標の下限近辺に—
19.7.26	内外経済・金融動向	2019-2	高齢者の暮らし向き・生活様式の実態を探る —高齢者の就業構造・収支状況・日常生活行動や入院・介護等のリスクを考察—
19.7.30	金融調査情報	2019-5	高齢社会に対応した成年後見サポートへの取組み —沼津信用金庫の事例から考える信用金庫による地域貢献—
19.7.31	全国信用金庫概況・統計	2018年度	—

○講演等の実施状況

実施日	講演タイトル	主催	講演者等
19.7.12	「協同組織金融機関」の意義	小樽商科大学 (北海道信用金庫提供講義)	松崎英一
19.7.17	信用金庫の役割について	金沢星稜大学 (石川県信用金庫協会提供講義)	松崎英一
19.7.18	元気が出る！中小企業の経営事例 —環境変化に果敢に挑む中小企業経営者—	しまね信用金庫	鉢嶺実
19.7.26	内外経済・金融市場の現状と今後の見通し	長野県信用金庫協会	奥津智彦

<信金中央金庫 地域・中小企業研究所 お問い合わせ先>

〒103-0028 東京都中央区八重洲1丁目3番7号

TEL: 03-5202-7671 (ダイヤルイン) FAX: 03-3278-7048

e-mail: s1000790@FaceToFace.ne.jp

URL <https://www.shinkin-central-bank.jp/> (信金中央金庫)

<https://www.scbri.jp/> (地域・中小企業研究所)